

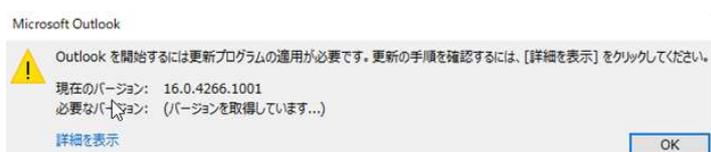
Microsoft Office 版 Outlook2016 でのアカウント設定例 (Windows)

2022 年 8 月 8 日

浜松医科大学情報基盤センター

・設定変更の前に

Office2016 のパッケージ版 (永続ライセンス) をご使用の方で、先進認証 (OAuth 2.0) を使用する際には、2021 年 10 月 5 日、Outlook 2016 更新プログラム (KB5001998) を適用する必要があります (Outlook2019 および事務局シンクライアント端末の場合は対応不要です)。なお、Outlook2013 以前のバージョンではご利用いただけません。



<適用方法>

Microsoft 社のサイトから以下のプログラムをダウンロードして適用してください。

Outlook2016 (32 ビット版)

<https://www.microsoft.com/en-us/download/details.aspx?id=103499>

Outlook2016 (64 ビット版)

<https://www.microsoft.com/en-us/download/details.aspx?id=103493>

(更新プログラムリリース情報)

[2021 年 10 月 5 日、Outlook 2016 更新プログラム \(KB5001998\) \(microsoft.com\)](https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=103499)

・アカウント登録方法

「ファイル」タブから情報を選択し、アカウント情報を表示させます。

アカウントの追加を押すと、登録画面が表示されます。



アカウントの追加画面が表示され、自動アカウントセットアップが開始しますので、名前、電子メールアドレス、パスワードを入力し、次へ (N) を押します。

<メールサーバーの探索に最大で5分程度時間がかかる場合があります。>

アカウントの追加

自動アカウントセットアップ
多くの電子メールアカウントを自動的に設定できます。

◎ 電子メールアカウント(A)

名前(N): テスト
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E): test@hama-med.ac.jp
例: eiji@contoso.com

パスワード(P): *****

パスワードの確認入力(T): *****
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

アカウントの追加

メールサーバーの設定を確認しています...

構成中

アカウントの設定を行っています。この処理には数分かかることがあります。

- ✓ ネットワーク接続を確認しています
- ✓ [redacted]@hama-med.ac.jp の設定を確認しています
- ✓ メールサーバーにログイン

最大で5分程度かかる場合がありますが、異常ではありません。

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

すると、自動で認証画面が表示されますので、パスワードを入力してください。

Microsoft

[redacted]@hama-med.ac.jp

パスワードの入力

パスワード

パスワードを忘れた場合

サインイン

アカウントの追加

セットアップの完了

構成中

アカウントの設定を行っています。この処理には数分かかることがあります。

- ✓ ネットワーク接続を確認しています
- ✓ [redacted]@hama-med.ac.jp の設定を確認しています
- ✓ メールサーバーにログイン

おめでとうございます。電子メール アカウントの設定が完了し、使えるようになりました。

アカウント設定を変更する(C) **完了** 別のアカウントの追加(A)...

Microsoft Outlook

変更を有効にするには、Outlook を再起動する必要があります。

OK

セットアップ完了ボタンを押すと、再起動のポップアップが表示されますので、OK を押して、Outlook を再起動してください。再度情報画面を開くとアカウント情報に以下の設定が追加されます。

←

情報

開く/エクスポート

最新情報を見て保存

アカウント情報

[redacted]@hama-med.ac.jp
Microsoft Exchange

+ アカウントの追加

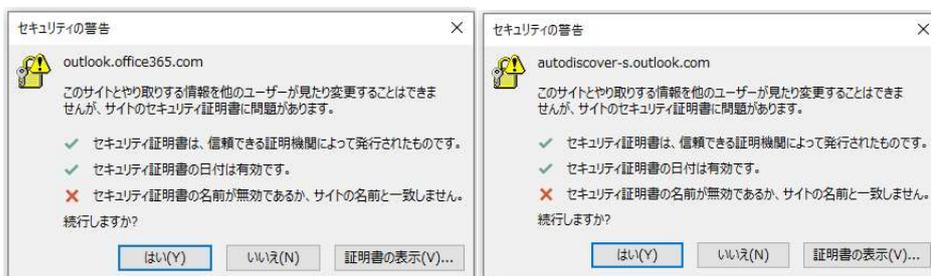
設定は以上となります。お疲れさまでした。

・その他（起動について）

特にシンクライアント端末の場合、端末起動時に Outlook2016 の起動までに 2 分程度必要です。また、起動中に認証パスワードを求められる場合がありますが、異常ではございません。

また、パッケージ版にて Outlook 起動時に毎回 2 種類の証明書エラーが表示される場合があります。これは、**証明書がクライアント端末にインストールされていないことが原因**で発生いたします。表示を消す場合は、「はい (Y)」を選択して一時的に消去するか、以下の手順で証明書をインストールのうえ、端末を再起動してください。

<証明書インストール方法>

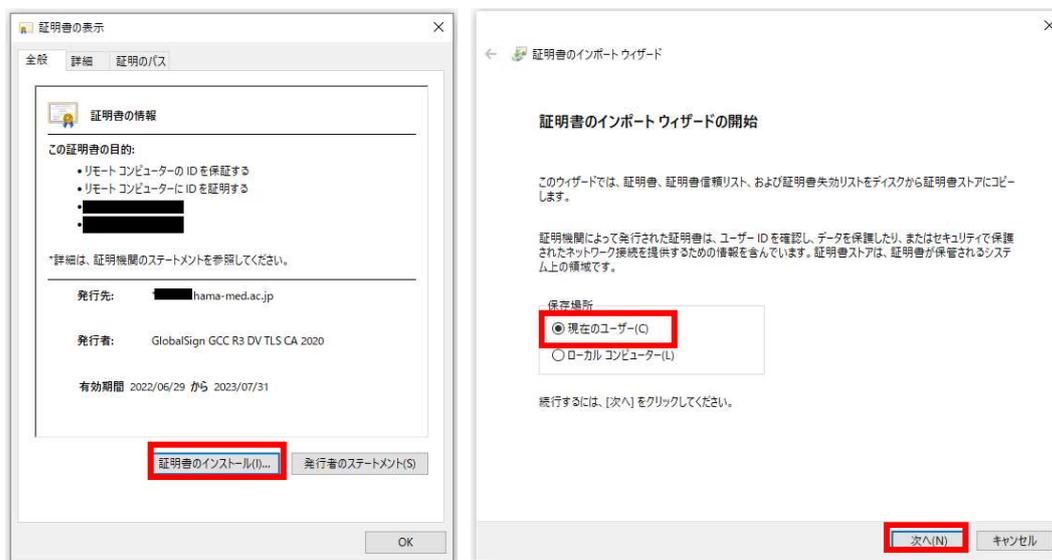


上記にある 2 種類の証明書のインストールが必要になりますが、**証明書ごとと同じ作業が必要です。**

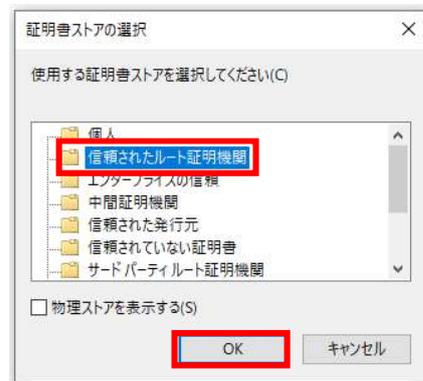
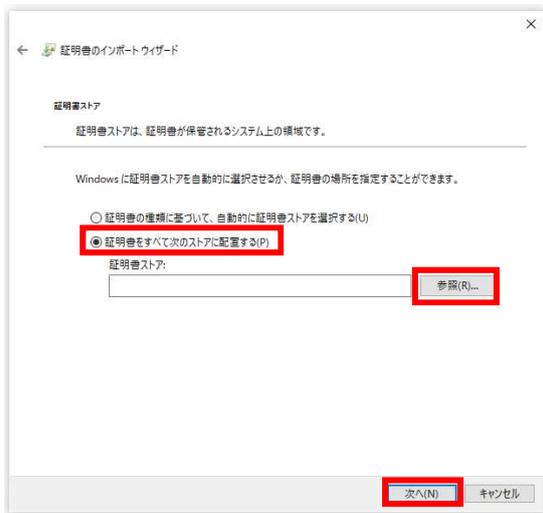
まず、セキュリティ証明書右下の「証明書の表示 (V)」を選択します。



証明書のインストール (I) を選択すると、証明書のインポートウィザードが起動しますので、保存場所を「現在のユーザー (C)」として、次へ (N) を選択します。



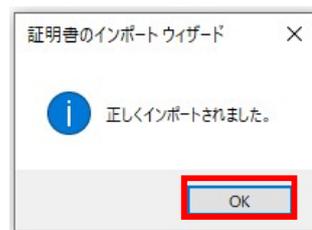
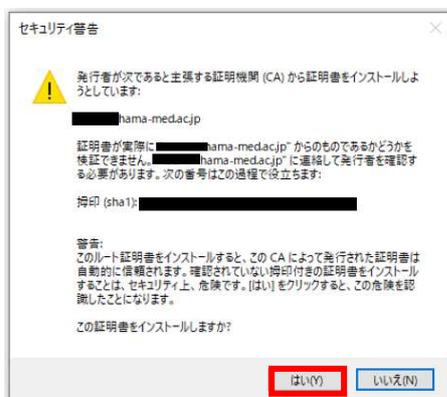
「証明書をすべて次のストアに配置する (P)」を選択し、参照 (R) を押すと、証明書ストアの選択画面が表示されるので「信頼されたルート証明機関」を選択し OK を押します。



証明書ストアの空欄に「信頼された証明機関」が表示されていることを確認し「次へ (N)」を押すと、インポート完了画面が表示されますので、「完了 (F)」を押してください。



最後に、セキュリティ警告に対してはい (Y) を押すと、インポート完了となります。



以上